



# せりがや通信第25号

神奈川県立精神医療センターせりがや病院

<新任医師紹介>せりがや病院では、この4月から2名の新任医師を迎えました。ご紹介させていただきます。

【渡邊医師】



みなさま、はじめまして。この4月より、せりがや病院に赴任しました、渡邊です。昨年度は、1年間、横浜市立大学附属病院(金沢区福浦)に勤務していました。このたび、吉松先生とともに、せりがや病院にお世話になります。市大病院は総合病院ですので、さまざまな精神科の病気や身体合併症をお持ちの患者さんを診察していました。せりがや病院では、それとは対照的に、依存症(アルコール、薬物)の専門病院です。昨年度とはまったく異なる環境のため、正直なところ赴任当初はかなりとまどっていましたが、1ヶ月たち、徐々に仕事にも慣れてまいりました。至らない点多々あるかとは思いますが、これから、アルコールや薬物の依存症をお持ちの患者さんを診察する中で、さまざまな経験をして、勉強を重ねながら、みなさまのお役に立てるよう、いっしょうけんめいに頑張ります。話は変わりますが、趣味は愛犬と遊ぶことです。マルチーズとポメラニアンを飼っています。世話が焼けるところもありますが、とてもかわいく、日々癒されます。朝、仕事に出るとき、仕事から帰宅して玄関のドアを開けると、うちの子たちはなぜか吠えまわります(笑)。ワンコは素直です。正直そのものなので、飼い主としても、気持ちをまっさらにして関わっています。次元は違いますが、仕事の面でも、患者さんひとりひとりと、真っ正面から向き合うのがいちばん大事だとも思います。初心を忘れずに、「心の通う、まごころの医療」を提供してまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

【吉松<sup>よしまつ</sup>医師】



皆さん、こんにちは。4月からせりがや病院に赴任してきました吉松と申します。初夏を迎え、担当をさせていただいている方には一通りお会いしたと思いますが、その他の方や御家族の方もお会いしていましたら気軽に声を掛けてください。

昨年は1年間、横浜市立大学附属病院に勤務して、幅広い理由で来院される方々の診察に携わってきました。依存症の方もおられましたが、せりがや病院のような依存症を専門としている病院への勤務は今回が初めての経験になります。そのため私自身、多くのことを学ばせてもらいながら、毎日をすごしています。

しかしながら、依存症だからといって、アルコールや薬物などの物質に依存せざるをえなかった何らかの理由や心理的情景があるのは他の病気と同じであると思います。依存症から回復すると共に、繰り返さないためにも、その点を皆さんと一緒に考えながら、お付き合いできればと考えています。また、依存症ならではの事として、回復のためには自分自身で「止めたいと思う決意と努力」を持ち続ける心が何よりも治療の中心となります。できる限り誠心誠意対応して、その決意を支えていけるような助けとなる関係を築いていきたいと思っています。これから、よろしくお願いいたします。

## 「せりがや会が終わって」

せりがや病院 OB 井上 郁夫(大和つくし断酒会)

4月4日(日)に、せりがや会第31回2010年・春の集いが行われました。当日は、桜が満開でしたが4月とは思えない寒さの中、午前中はAAグループ、断酒会、午後は病院の在棟者の体験談が発表され総参加者228名と盛大に行われました。せりがや会は、日頃あまり接点がないAAと断酒会、医療機関が協力して集を行っている酒害者同士の出会い再会の場です。毎年せりがや会を楽しみにしている人も多くいます、年に一度この集いでしかあえない人、入院生活を共にした同期、入院中お世話になった医療従事者と、病院のリポーターと…、酒害者の家族の方もいます。毎年桜の花びらを一枚、断酒の証としてノートに挟んでいる家族の方もいます。

私はせりがや病院を20年6月中旬に退院後直ぐに断酒会へ入会し、自分が入院していた事を風化させない為に、半年後のせりがや会実行委員会に参加させてもらい、今年は午後の部の司会をさせていただきました。アルコール依存症と云う病気からの回復は、“毒をもって毒を制す”すなわち酒害者が…、まさにお互いが、抗酒剤でありワクチンの役割をしているから回復していくのだと思います。仲間は断酒の大きなアイテムであり、せりがや会はまさに自助力のパワースポットです。

私にとって司会は初めてのチャレンジで至らない事だらけでしたが、来年もまたチャレンジするぞ～  
自分のために…！！

＜アルコール家族教室のご案内＞			＜薬物依存症の家族教室のご案内＞		
＜特別講座予定＞ ①6月17日(木) 町田 政明先生			＜特別講座予定＞ ① 6月24日(木) 横浜ダルクのみなさん ②10月14日(木) 水澤都 加佐氏		
開催日程と担当			開催日程とテーマ		
7月 1日(木)	B	ソーシャルワーカー	7月 8日(木)	3	自分自身を振り返る
7月 15日(木)	C	看護師	7月 22日(木)	4	家族の変化・本人の変化
8月 5日(木)	B	ソーシャルワーカー	8月 12日(木)	1	薬物依存症とは
8月 19日(木)	A	医師	8月 26日(木)	2	否認の心理
9月 2日(木)	B	ソーシャルワーカー	9月 9日(木)	3	自分自身を振り返る
9月 16日(木)	C	看護師	9月 24日(木)		お休み
アルコール家族教室は、アルコール依存症の知識や特質について学び合い、適切な関わり方を共に考えていくことを目的としています。A・B・C それぞれの立場から上記日程で開催いたします。(当院を受診していない患者様のご家族も参加できます) 参加方法 予約なし・無料です。 開催時間 第1・3木曜日午後1時30分～3時30分 (但し、祭日はお休み) 場 所 せりがや病院2階デイ・ケア室			薬物依存症家族教室では、シンナー、覚せい剤、麻薬、大麻、処方薬などの薬物依存(中毒)についての知識や薬物依存症の特質について学び合い、適切な関わり方を共に考えていくことを目的としています。どの回からでも参加できますが、4回通してご参加いただくことをお勧めしています。(当院を受診していない患者様のご家族も参加できます) 参加方法 予約なし・無料です。 開催時間 第2、第4木曜日午後1時30分～3時 (但し、祭日はお休み) 場 所 せりがや病院2階デイ・ケア室		



外来診療(新患・再来)は予約制です。

◎予約変更は平日の午後2時～4時にご連絡ください TEL:045(822)0365

電話番号の掛け間違いが大変多くなっています。よくお確かめの上、おかけ下さい。

〒233-0006 住所 神奈川県横浜市港南区芹が谷2-3-1

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/byouin/seisin/index.htm>

発行所 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター せりがや病院 編集委員